

問1 長野県から岐阜県を流れ、愛知県と三重県の県境付近で注ぎ込む湾を何という？

1. 富山湾 2. 相模湾 3. 伊勢湾 4. 駿河湾

問2 岐阜県的美濃地方を中心に、長い歴史を持つ伝統的な和紙を何という？

1. 美濃和紙 2. 阿波和紙 3. 越前和紙 4. 土佐和紙

問3 濃尾平野を形成する、木曾川・長良川・揖斐川の3つの大きな河川をまとめて何という？

1. 利根川 2. 木曾三川 3. 信濃川 4. 淀川

問4 静岡県にそびえ立ち、標高3776メートルで日本最高峰を誇る山を何という？

1. 浅間山 2. 桜島 3. 富士山 4. 阿蘇山

問5 愛知県を中心に盛んな、日本の製造業の大きな割合を占める工業の種類を何という？

1. 石油化学工業 2. 鉄鋼業 3. 自動車工業 4. 造船業

問6 洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲み、地盤を高くした土地利用の形態を何という？

1. 棚田 2. 輪中 3. 扇状地 4. リアス海岸

問7 信濃川の下流に広がる、稲作が非常にさかんな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 仙台平野 3. 越後平野 4. 筑紫平野

問8 愛知県に位置し、世界的な自動車メーカーの本社があることから自動車工業が非常に盛んな市を何という？

1. 四日市市 2. 日立市 3. 豊田市 4. 浜松市

問9 長野県など、日本の中央部にある、夏と冬や昼と夜の気温差が大きい気候区分を何という？

1. 北海道地方 2. 瀬戸内海沿岸 3. 中央高地 4. 関東平野

問10 長野県などの標高が高い地域で、出荷時期を調整するために行われる栽培方法を何という？

1. 施設園芸農業 2. 転作栽培 3. 抑制栽培 4. 促成栽培

問11 新潟県にある、豊かな水を利用して稲作が非常に盛んな広大な平野を何という？

1. 関東平野 2. 越後平野 3. 仙台平野 4. 濃尾平野

問12 山梨県にある、周囲を高い山々に囲まれ、夏と冬の寒暖差が大きい盆地を何という？

1. 松本盆地 2. 京都盆地 3. 長野盆地 4. 甲府盆地

問13 木曾川・長良川・揖斐川の総称を何という？

1. 淀川流域 2. 筑後川流域 3. 木曾三川 4. 利根川流域

問14 静岡県を通り、首都圏と中京圏・近畿圏を短時間で結ぶ日本の大動脈となっている鉄道を何という？

1. 山陽新幹線 2. 東北新幹線 3. 北陸新幹線 4. 東海道新幹線

問15 低地で洪水などの水害を防ぐために、集落の周囲を堤防で囲んだ土地利用を何という？

1. 輪中 2. 段々畑 3. カルスト 4. シラス台地

問16 洪水などの浸水時に、食料や備蓄品を保管して避難生活を行うための場所を何という？

1. 蔵 2. 高床式倉庫 3. 水塚 4. 水屋

答え合わせ・解説

問1	答え 3 伊勢湾	愛知県と三重県に囲まれた伊勢湾は、太平洋に面した湾です。古くから水運の拠点として利用され、湾岸部には名古屋港をはじめとする大規模な港湾施設が発達しました。周辺は工業地域としても栄えています。
問2	答え 1 美濃和紙	美濃和紙は、薄くて丈夫でありながらも温かみのある手触りが特徴です。江戸時代には幕府の公文書用紙として使われるなど、高い品質が評価されて全国に名が知れ渡りました。
問3	答え 2 木曾三川	木曾三川は、岐阜県から愛知県・三重県にかけて流れる3つの主要河川です。それぞれが複雑に合流・分流しながら伊勢湾へ流れ込んでおり、長年の堆積物によって広大な平野が形作られました。
問4	答え 3 富士山	富士山は静岡県と山梨県にまたがる、日本で最も高い山です。その優美な姿から古来より信仰の対象とされ、多くの芸術作品の題材にもなってきました。地質学的には活火山に分類され、周囲には富士五湖などの自然景観が広がっています。
問5	答え 3 自動車工業	愛知県は世界的な自動車メーカーの本拠地があり、その関連工場が周辺地域に多数集まっています。部品の製造から組み立てまでを一貫して行う体制が整っており、経済において非常に大きな役割を担っています。関連企業の数も多く、多くの雇用を生み出しています。
問6	答え 2 輪中	輪中は、集落や農地の周囲をぐるりと堤防で囲むことで、洪水が浸入するのを防ぐ土地利用の形態です。この囲いの中に、家屋や畑などを集約させて生活圏を守りました。この知恵によって、不安定な土地でも安定した居住が可能になりました。
問7	答え 3 越後平野	新潟県にある越後平野は、日本最大級の平野であり、広大な水田が広がっています。信濃川の豊かな水と肥沃な土壌を利用した米作りが盛んで、古くから日本を代表する穀倉地帯としての役割を果たしてきました。
問8	答え 3 豊田市	豊田市は、日本を代表する自動車メーカーの工場が集まる企業城下町として発展しました。自動車の組み立てだけでなく、多くの部品工場や関連会社が周辺に集積しており、高い生産効率を誇ります。
問9	答え 3 中央高地	中央高地の気候は、夏と冬の気温差、さらには一日の昼と夜の気温差が大きいことが最大の特徴です。また、山地によって雨雲が遮られるため、年間を通して降水量が少ない乾燥した地域が多く見られます。
問10	答え 3 抑制栽培	八ヶ岳山麓などの標高が高い地域では、平地よりも気温が低いため、野菜の成長がゆっくりになります。これを利用し、全国の需要が高い時期に収穫して出荷を調整する手法を抑制栽培といいます。
問11	答え 2 越後平野	越後平野は信濃川や阿賀野川の流域に広がる日本最大級の平野です。肥沃な土壌と水が豊富なため、江戸時代から「米どころ」として知られており、現在も日本一の米の生産量を誇る新潟県の農業を支える基盤となっています。
問12	答え 4 甲府盆地	内陸部にあるため海からの湿った空気が届きにくく、夏は非常に暑く冬は冷え込むという顕著な寒暖差があります。また、日照時間が長いという特徴も持っています。
問13	答え 3 木曾三川	木曾三川とは、木曾川・長良川・揖斐川の総称です。河口付近ではこれらの川が複雑に入り組んでおり、水害を防ぐために江戸時代に薩摩藩が行った大規模な「宝暦治水工事」が有名です。
問14	答え 4 東海道新幹線	1964年に開業した東海道新幹線は、日本の工業地帯をつなぐ重要な路線です。それまでの在来線とは異なる新しい技術やシステムを採用したことで、大幅な時間短縮と大量輸送を可能にしました。
問15	答え 1 輪中	輪中とは、集落や田畑の周囲を堤防でぐるりと囲んだ土地利用の形です。これにより、洪水が発生しても集落に浸水するのを防ぎました。家屋の周囲には緊急避難所となる「水屋」などを備え、洪水時に備える工夫がなされていました。
問16	答え 4 水屋	水屋は、輪中の集落において家屋と別に設けられた避難用の建物です。周囲よりも少し高い場所に建てられ、洪水が起きた際には食料や大切な備蓄品を運び込み、家族で避難する場所として使われました。命を守るための知恵が詰まった建物です。